

# 好學当武

## 「当たり前」の確認をしましょう

### 市民大会・決勝トーナメントの結果

#### ● 決勝トーナメント

18日(土)

- ① 浦学 4対6 市高
- ② 実業 9対1 浦高・・・(準決勝)
- ③ 市高 3対8 麗明・・・(準決勝)

19日(日)

- ① 市高 5対2 浦高・・・(3位決定戦)
- ② 麗明 1対9 実業・・・(決勝戦)

色々な経験をさせていただいた市民大会となりました(予選2試合を含めると、5試合も市営浦和球場で試合をさせていただきました)。

予選と準決勝、浦和麗明高校に連敗しました。共に中盤まで互角の戦い、終盤にかけて投手陣が持ちこたえられず失点・・・という内容でした。また、決勝トーナメントで浦和学院高校に勝利することができました。序盤運良く6点リード、本気で(ベンチとスタンド一体になって)迫ってくる浦学の猛攻を何とか4失点で凌いだことはチームにとって大きな収穫となりました。

この時期、1日3試合を実施するのは結構大変です(市営浦和球場はナイター設備がないので)。各校の協力のおかげで、今年も無事終えることが出来ました。この場を借りてお礼申し上げます。来年の予定を下に記させていただきます。

#### 令和6年度、市民大会の予定

##### ○予選リーグ

11月8日(金) 9日(土) 10日(日)

予備日14日(木)

##### ○決勝トーナメント

11月16日(土) 17日(日)

予備日18日(月)

市民大会を終えました。

市高はこのあと、2年生がシンガポールへの修学旅行となるため(26日~30日)、23日(木)の宮代高校戦が年内ラストゲームとなります(高野連のルールで、12月1日から翌年3月上旬までの期間は、他校との交流=練習試合等が禁止されています)。

1年間がシーズンとシーズンオフに分かれていること・・・これはとても良いことだと思っています。高校生活、野球だけではありませんし、充電期間があることによって(その期間の過ごし方次第で)、新たな自分になることが出来るからです(特に高校生年代は、身体的成長を伴いますので、劇的な変化をしやすいといえます)。

その選手が伸びるか、伸びないか・・・

私が口を酸っぱくして言い続けていること・・・それは(生活面における)当たり前の確認です。

- ①時間を守ることが出来ているか・・・
- ②挨拶がしっかりとできているか・・・
- ③提出物等の期限を守っているか・・・

①常に時間ギリギリの生活をしていると、それが準備不足につながります。(これからの寒い季節)故障につながります・・・伸びない。

②挨拶がしっかりできないと、自然と目線が低くなり(うつむきがちになり)物事の変化に気づきづらくなります・・・伸びない。

③提出物等の期限を守れないと(様々なことに追われることになり)目の前のことに集中できなくなります・・・伸びない。

植物の成長には「良い土壌」が必要です。人の成長に必要な「良い土壌」とは「私生活をしっかりすること」ではないでしょうか・・・

考えてみて下さい。